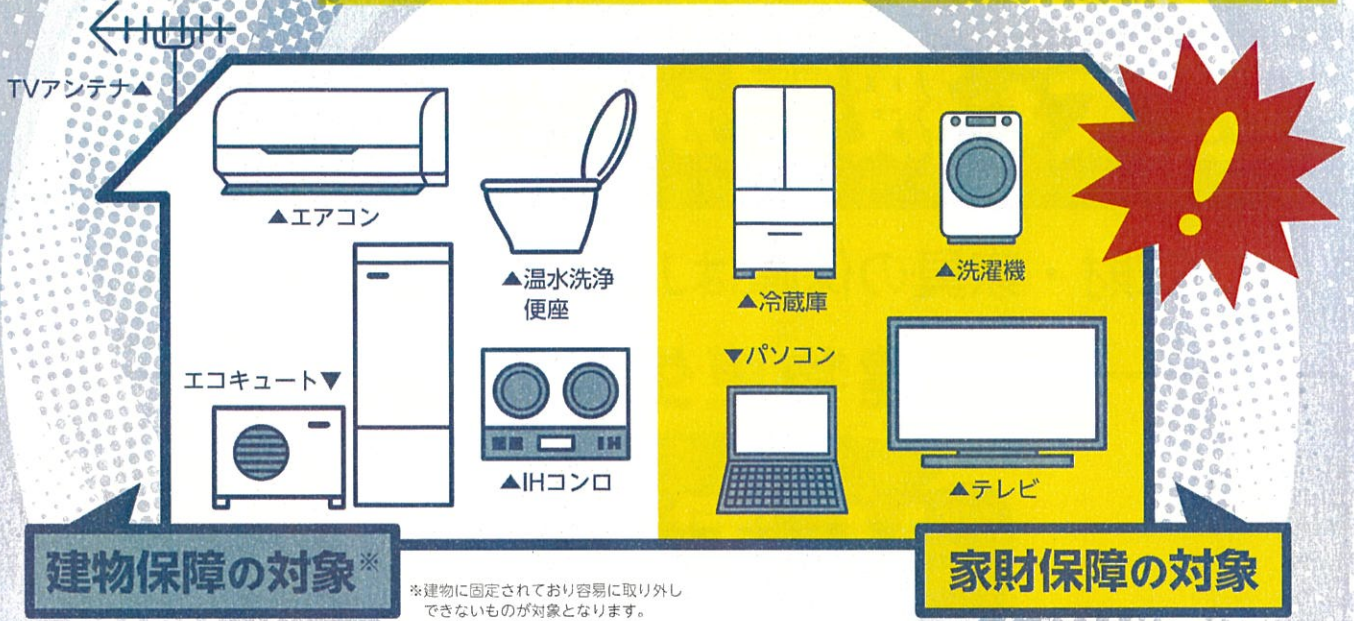


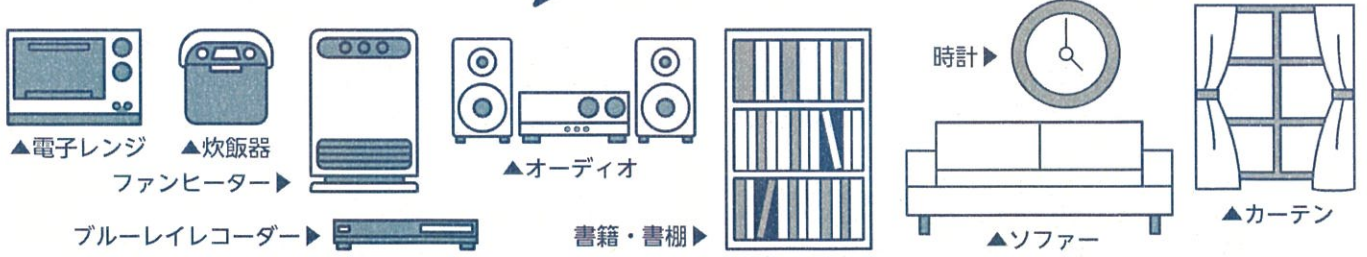
JA共済 建物と家財の保障の違いはご存知ですか？



ご存知ですか？ 建物の保障では**家財は保障されません！！**

身近に起こるかも!? 予想もつきません!!

ご存知ですか？ 他にも**家財**ってこんなにあるんです。



見落としていませんか？
家財の保障

4人家族の家財

- 家族構成……4人家族 (うち2人大人) の場合
- 住宅延面積…66㎡以上132㎡未満 (20坪以上40坪未満) の場合

家財の合計 1,270万円

■家財簡易評価表

住宅延面積	世帯人数▶		2人		3人			4人				5人以上			
	単身	大人人数▶	1人	2人	1人	2人	3人	1人	2人	3人	4人	2人以下	3人	4人	5人
66㎡未満 (20坪未満)	860	—	930	1,030	960	1,060	1,310	1,070	1,100	1,460	1,590	1,170	1,500	1,700	1,870
66㎡以上132㎡未満 (20坪以上40坪未満)	920	—	990	1,230	1,080	1,250	1,490	1,130	1,270	1,600	1,830	1,360	1,740	1,940	2,080
132㎡以上231㎡未満 (40坪以上70坪未満)	1,120	—	1,190	1,340	1,260	1,410	1,730	1,330	1,480	1,840	2,020	1,550	1,940	2,160	2,370
231㎡以上 (70坪以上)	1,340	—	1,410	1,590	1,470	1,660	1,940	1,540	1,730	2,040	2,220	1,790	2,150	2,330	2,560

(注1) 住宅延面積は、居住用に供する部分の延面積とする。(注2) 大人とは18歳以上の世帯員をいう。ただし、学生を除く。(注3) 大人人数が5人を超える場合は、大人1人につき220万円の加算を行う。(注4) 住宅延面積が66㎡未満の単身世帯のうち、単身赴任者および学生の一人暮らし等については、(注3)における大人1人の加算額と同額(220万円)を世帯全体の家財の再取得価額(基準価額)とすることができる。

※家財の評価については「JA共済 家財簡易評価基準」にて算出しています。(令和5年4月時点)

近年頻発する大規模災害では、「家財・家具」にも
甚大な被害が発生しています!

家財・家具の保障はJAにお任せください!

建物更生共済

My家財プラス



月々 **1,289円**~で



充実の保障を
 あなたにお届けします!

契約例

住宅物件、住宅内家財、**火災共済金額500万円、満期共済金額17万円**
 臨時費用共済金の支払い割合30%、修理費給付特約：無
 保障期間30年（共済期間10年、継続回数2回）、口座振替扱い

構造区分	月払	年払
木・防火造	2,052円	24,023円
耐火造B・C	1,442円	16,866円
耐火造A	1,289円	15,057円

(令和5年4月時点)

MY家財プラスのポイント

POINT

1

手頃な共済掛金で充実保障。

火災だけでなく、地震、台風や大雨などの自然災害の場合も保障されます。

POINT

3

盗難被害もしっかり保障。

泥棒に入られて通貨、預貯金証書が盗難にあった場合、通貨等盗難共済金として通貨であれば30万円、預貯金証書であれば300万円まで保障されます。

※所定の条件があります。

POINT

2

小損害でもしっかり支払い。

実損てん補方式（実際の損害額を支払い）なので加入割合に関わらず、火災共済金額を上限に実際の損害をお支払いできます。

※所定の条件があります。また、地震等による損害を除きます。

POINT

4

掛捨てではないので、満期共済金が受け取れます。

保障期間が満了した場合には、満期共済金が受け取れますので、家財の買い替え費用等を準備することができます。

お問い合わせは